

令和3年度 部の運営方針書

建設部

1 部の運営方針

【部の使命】

少子高齢化の進行や急激な人口減少、常態化した財政難などの厳しい状況が続く中、将来の都市像「人・自然・産業が織りなす 未来につなげる 安心自立都市 周南」の実現に向け、資源の有効活用による事業効果の最大化や行政コスト削減等に取り組みつつ、施策の選択と集中の徹底を図り、「安心・安全・快適なまちづくり」を目指します。

【部の目標】

- ・道路課 : 安心・安全・快適な生活環境の実現を図るため、計画的で効率的な道路整備事業を推進します。
- ・河川港湾課 : 「防災・減災」に向けた、雨水・浸水対策としての河川改良事業や排水路改良事業を推進するとともに、土砂災害防止対策の促進を図ります。
- ・住宅課 : 安心・安全な住生活の確保のため、空き家の適正な管理及び有効活用を図るとともに、民間住宅の耐震化や住宅セーフティネットとしての市営住宅の適切な維持管理、民間賃貸住宅の活用を図ります。
- ・建築課 : 地域特性に配慮し、市民に親しみやすく、便利で安全かつコストパフォーマンスに優れた公共建築物の整備を行います。

①古川跨線橋整備事業【道路課】

安心・安全な通行の確保のため、古川跨線橋の架け替えに向けた事業を進めます。

②河川改良補助事業(隅田川)【河川港湾課】

県事業である二級河川西光寺川の河川改修事業と連携して、引き続き、隅田川河川改修事業を実施し、流域における浸水等被害の防止、軽減を図ります。

③空き家の適正な管理及び有効活用の推進【住宅課】

空き家の実態調査の結果を踏まえ、周囲に悪影響を及ぼしている空き家の所有者に対して、適正な管理を促し、地域の安心安全な生活環境を確保します。

④建築物建設に係る工事監理【建築課】

各事業主管課より依頼を受け、建築物の工事監理を工期内に適正に実施します。工事の品質を確保するため、職員のスキルアップを図るとともに、適切な監理システムに沿って業務を進めます。

【働き方改革による業務改善等の取組み】

業務の進捗状況を共有すること等により、納期を意識した効率的な業務施行を推進し、残業代等人件費の削減に努めるとともに、風通しの良い、働きやすい職場環境づくりに取り組みます。

2 部の経営資源

(1)部の体制

職員数	79 人	うち	正職員	75 人	・	会計年度 任用職員	4 人	人件費	正職員	544,575 千円	会計年度 任用職員	8,822 千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	-----	-----	-----	------------	--------------	----------

※R1職員平均給与(7,261 千円)ベース

※予算計上額

(2)事業規模

歳入予算額	2,188,569 千円	歳出予算額	2,512,001 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算小事業数	45 事業	担当課数	4 課
-------	--------------	-------	--------------	-------------	----------	-------	------	-----

3 部の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	7 生活基盤 1 交通網の充実 (2) 道路・橋梁の整備 (道路課)	市民生活に密着した道路や橋梁の計画的な整備により、安心・安全な道路環境づくりを推進するとともに、市民等の利便性の向上を図ります。
2	4 安心安全 1 災害に強いまちづくりの促進 (3) 河川等の整備・保全の促進 (河川港湾課)	河川・排水路の計画的整備及び予防保全的な維持管理を行うことにより、浸水等被害を防止・軽減し、市民の安心・安全を確保します。また、県河川管理者と連携して重点的河川改修を促進します。
3	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 (7) 空き家・空き地対策の推進 (住宅課)	安全で快適に暮らすための住まいを確保するとともに、空き家の増加を抑えるため、空き家の適正な管理及び有効活用の推進を図ります。
4	6 産業・観光 3 商工業等の振興 (1) 産業基盤の強化 (河川港湾課)	国際拠点港湾「徳山下松港」の国際競争力強化を図るため、岸壁の大水深化整備や航路整備などの国際物流ターミナル整備事業や、港湾基盤の強化整備による臨海部用地の確保、ふ頭の拡充・整備を推進します。
5	7 生活基盤 1 交通網の充実 (3) 道路・橋梁の適正な維持管理 (道路課)	アセットマネジメントの着実な実施により、道路及び橋梁の適正な維持管理に取り組み、安心・安全な道路環境づくりを推進します。
6	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 (5) 快適な住環境の整備 (住宅課)	市営住宅の建替えを行い、適正な管理戸数の確保に努めるとともに、計画的な維持管理を行い、ライフサイクルコストの縮減に努めます。
7	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 (6) 安心安全な住まいづくり (住宅課)	周南市耐震化促進計画に基づき、耐震化についての啓発を行うとともに、既存の民間住宅や大規模建築物の耐震化を促進します。また、地震により倒壊の恐れのある危険ブロックの除去についての支援を行い、安心・安全なまちづくりを目指します。
8	7 生活基盤 1 交通網の充実 (1) 幹線道路網の整備 (道路課)	国や県等との連携により、市内の各拠点地区を結ぶ幹線道路の整備促進を図ります。
9	9 都市経営 2 適正かつ透明な行政運営の推進 (1) 適切な行政サービスの提供 (建築課)	建築技術職員のスキルアップを図り、公共建築物が安全で安心できるように整備する能力を身に着けることにより、建築物の質の向上を行います。